

令和3年度事業報告

令和3年度、本センターの会員数は1,846人(対前年度比1.7%減)、請負・受託事業における受注件数は14,589件(対前年度比9.5%減)、契約金額は716,131,610円(対前年度比1.1%減)という厳しい結果となった。さらに、労働者派遣事業についても、受注件数172件(対前年度比11.8%減)、契約金額22,140,659円(対前年度比5.4%減)と減額となった。

これは、発注者の事業撤退や方針変換により労働力を若・中年層へシフトしたことが主な原因である。また、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染への不安から会員が就業を辞退するというケースもあった。

このような状況下ではあるが、本センターは、設立以来40周年の節目を迎えることができた。これまで多くの方々に支えられ、記念すべき日を迎えることができたことに大変感謝している。コロナ禍であったことから、記念式典は開催できなかったが、センター事業の認知度を上げるための普及啓発や会員のセンターへの帰属意識を高めるための取り組みなどを積極的に行った。

新型コロナウイルスの感染拡大からすでに2年が経過したが、いまだ終息が見えてこない。デルタ株やオミクロン株などの新変異株が確認され、国内外で感染者数は高い水準で推移している。緊急事態宣言等の発出により事業活動の制限を受けた中、令和3年度事業計画に基づいて実施した具体的な事業結果については、以下のとおりである。

1 安全就業の徹底

- (1) 新型コロナウイルス感染予防策として、ポスターの掲示やデジタルサイネージを活用しての注意喚起、マスク着用と手指消毒の実施、アクリルパーテーションの配置など、可能な限りの対策を取った。
- (2) 安全委員や安全・適正就業推進員による就業先巡回を実施して、安全就業チェックリストに基づき、就業現場の状況把握に努めた。さらに、就業途上の事故防止の呼びかけをして安全意識の高揚を図った。
- (3) ドライブレコーダーを活用して、運転傾向の分析結果による注意喚起を行い、交通事故の未然防止に努めた。
- (4) 生活習慣を見直すきっかけとなるよう特定健康診査等の受診を奨励するとともに、生活習慣病の正しい知識の習得に努めた。

また、体力や注意力の維持を目的に、スポーツジムと連携をして健康教室を開催し、さらに独自事業による健康づくりに努めた。

研修会名	講師	開催日	研修内容	参加人数
リズム体操前期	センター会員 田村由美氏	9月1日ほか 全2回	ストレッチ、筋ト レ、リズム体操	延11人
やさしい太極拳 教室前期	センター会員 高橋廣子氏	9月2日ほか 全4回	入門基本型	延29人
やさしい太極拳 教室後期	センター会員 高橋廣子氏	10月4日ほか 全20回	入門基本型	延132人
リズム体操後期	センター会員 田村由美氏	10月6日ほか 全10回	ストレッチ、筋ト レ、リズム体操	延61人
健康イス教室	ティップネス 福井仁美氏	2月17日	ストレッチ、血行 促進マッサージ	10人

- (5) 健康で快適に日常生活を過ごすため、また体調の異変を早期に発見できるよう、事務所棟ロビーに健康セルフチェックコーナーを設置した。
- (6) 交通安全教室を開催して、交通ルールの順守とマナー向上に取り組むとともに、川口市内における交通事故重複発生地点の情報を提供して、視覚化による交通事故の防止に努めた。

研修会名	講師	開催日	研修内容	参加人数
高齢者向け交 通安全教室	川口市交通安 全対策課 小野公史氏ほか	10月14日	交通安全ビデオ、 反射ゲーム、講話	13人

- (7) 「運転時認知障害早期発見チェックリスト30」を配付して、日常生活では気付きにくい認知機能低下による事故の防止に努めた。
- (8) 新規会員には、ヒヤリハット事例集を配付してセンターの組織全体として危険予知能力の向上に努めた。

2 就業機会の拡大

- (1) 就業機会創出委員会と新たに配置した就業開拓員による新規就業先の開拓を行った。
- (2) 独自事業(学習教室、英会話教室、リサイクル自転車、シルバー農園、リズム体操教室、やさしい太極拳教室)は、新型コロナウイルス感染防止のため実施日を調整して柔軟に対応した。
- (3) 仕事情報を掲載した「シルバー通信」を月2回発行して、公民館等に配置するとともに、センターのホームページや掲示板に公開して、受注状況の提供に努めた。
- (4) 会員の組織力を活用して口コミによる就業機会の拡大に努めた。

3 会員の増強

- (1) 予約定員制による入会説明会を開催した。説明会用資料には、入会のしおりのほか、就業している会員を取材した「川口市シルバー人材センターへようこそ！」の小冊子を添付して、センターの魅力発信に努めた。
- (2) 「広報かわぐち」に会員募集記事を掲載して、センター事業の周知を図った。
- (3) 新たに新規会員紹介制度を導入して、会員の自主的活動による入会促進に努めた。
- (4) センター掲示板に会員募集ポスターを掲載して、センター事業の認知度の向上に努めた。
- (5) 市関連のイベント(川口市市産品フェア 2021)の参加時には、会員の就業紹介ボードを掲示するとともに、個別に就業相談に応じて入会促進に努めた。
- (6) 会員への入会促進と退会者の抑制を目的とした、会員増強委員会の設置について検討した。

4 研修会の開催

就業に必要な技能や知識の付与を目的に、下記に掲げる技能研修会を開催した。

研修会名	講師	開催日	研修内容	参加人数
実用書道 研修	ビジネス書法士 内田かな子氏	9月8日 9日	封筒書き、賞状書きの実習	7人
ビル・建物 清掃研修	センター会員 町田實氏ほか	10月20日	清掃マナー、スクイジー等の使い方	8人
植木剪定 研修	川口造園協同組合 松本憲一氏ほか	2月8日	実践に役立つ知識、生垣の刈込み	30人
接遇マナー 研修	合同会社オフィスシュエツテ 田中由美子氏	2月22日 24日	会員としての心構え、アンガーマネジメント	54人
除草刈払機 研修	株式会社日光製 作所作成 DVD	3月16日	刃の使い方、メンテナンス方法	11人

5 適正就業の推進

- (1) 請負・委任契約に適さない形態の就業は、労働者派遣事業や職業紹介事業を発注者に提案して、適正就業の推進に努めた。
- (2) 適正就業推進委員会では、就業基準に関する要綱上の対象年齢の見直しに伴い、本要綱に基づき、発注者の訪問や会員個別面談を行い、同一箇所における長期就業改善のためのワークシェアリングを推進した。
- (3) 埼玉県最低賃金の改定に準拠して、最低賃金未満の受注契約は、発注者と協議の上、配分金額の見直しを図り適正化に努めた。

6 労働者派遣事業と職業紹介事業の推進

- (1) 新たな職域の拡大と就業形態の多様化への対応を図るため、労働者派遣事業と職業紹介事業を推進した。
- (2) 労働者派遣事業については、公益財団法人いきいき埼玉(埼玉県シルバー人材センター連合)のシルバー派遣事業実施事業所として取り組んだ。

7 普及啓発の推進

- (1) センターホームページを活用して、センター事業活動の情報発信に努めた。
- (2) 会員の活動状況を掲載した「シルバーかわぐち」を年2回発行して、センター事業のPRに努めた。
- (3) センターのPR用カレンダーを公共施設等に配付して、センター事業の周知に努めた。
- (4) 市役所庁舎内におけるデジタルサイネージへの広告掲載を行うとともに、市内循環バスの車内案内放送を行い、センター事業のPRに努めた。
- (5) ゼンリンの地図帳、みんななかまバス時刻表、川口市老人クラブ連合会の会報誌に広告を掲載して、センター事業の認知度の向上に努めた。

8 ボランティア活動の推進

- (1) 犯罪の発生を抑止し、安全で安心な地域社会とするため、個人での活動が可能な「地域見守り活動」を推進した。
- (2) リサイクル自転車販売時に竹とんぼを配布して、むかしあそびの伝承に努めた。

9 組織の活性化

- (1) 公益社団法人としての使命と社会的責任を認識して、理事会及び各委員会の充実を図り、法令順守や事業運営の透明性の確保に努めた。
- (2) 各委員会の横断的な情報共有による連携強化を図ることを目的とした、委員会委員長合同会議の設置について検討した。

10 財政の健全化

- (1) 特定費用準備資金を計画的かつ効果的に活用して、中長期的な視野での収支相償に努めた。
- (2) センターの財政運営に多大な影響を及ぼすことが懸念される、消費税のインボイス制度についての情報収集に努めた。

11 設立 40 周年記念事業

- (1) 設立 40 周年記念 2021 年シルバーフェスティバルを開催した。シルバーフェスティバルでは、限られたスペースの中、各委員会が中心となって各コーナーを担当してセンター事業の PR と会員間の親睦に努めた。
- (2) 設立 40 周年記念会員作品展を開催した。会員作品展では、豊かな感性やさまざまな表現に触れることができた。
- (3) 利用者数が多く、かつ反復効果が期待できるため、川口駅構内において設立 40 周年の謝辞を伝えるための電照看板広告を掲載した。
- (4) 会員がセンターに愛着を持ってもらえるよう、「シルバーかわぐち特別号」の発行とともに、全会員に記念品としてステンレスポケットボトルを配付した。
- (5) 第 4 次中期基本計画策定の基礎資料とするため、設立 40 周年記念事業の一環として会員と発注者を対象としたアンケート調査を実施した。